

77 回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。爽やかな春の風が吹く今日、皆さんの清々しく、希望に満ち溢れたお顔を見ることができ、とても嬉しく思います。

中学校へのはじめての登校はどうでしたか。今まで何度か本校に足を運んだ事はあると思いますが、実際に生徒として登校する時の景色は、今までとはまた違うのではないのでしょうか。中学校という新しい世界。これから始まる中学校生活への期待と不安が心の中で複雑に入り混じっていると思います。ですが、安心してください。周りには同じ思いをしている同級生や、優しく支えてくれる上級生、先生方がたくさんいます。大勢の刺激しあえる仲間と協力し、切磋琢磨することで学校生活はより充実したものになるでしょう。

皆さんが中学校生活で楽しみにしている事はなんですか?行事、勉強、クラブ活動。楽しみにしていることは人それぞれだと思います。私は皆さんに「何事にも挑戦する」ということを考えてみてほしいです。失敗を恐れて何もできないままでは自分を変えることはできません。失敗しても、その失敗を次の成功に変えるために努力することで、自分自身を高められ、それぞれの舞台で輝けるのです。

本校は成瀬先生の教えにもある「自念自動」「共同奉仕」に基づいて学校を生徒の力で作り上げる、とすることを大切にしています。毎学期クラスの約半数の人が、委員や部長などになり、自治は私たちの学校において非常に大切なものです。皆をまとめるためには覚悟や責任感が必要ですが、周りに反感を持たれたくないという気持ちになって周りに遠慮してしまうこともあるでしょう。周りの人の思いを気遣うことも時には大切ですが、自分の考えをはっきりと口に出すのはリーダーとして必要なことです。私たちの学校は誰もがリーダーと言う立場につくチャンスがあります。自分の意見をわかりやすく伝えることを大切にぜひチャレンジしてみてください。もちろんリーダーだけが自治活動を行うわけではありません。皆さんが楽しみにしているクラブ活動も自治活動の一つです。

中学校には25のクラブがあり、十月にはその成果を生徒だけでなく、本校以外のお客様にも披露する十月祭があります。私はコーラスクラブに所属しており、例年十月祭では合唱曲をお客様に披露します。昨年は新型コロナウイルスの影響で活動も限られていました。その中で、十月祭では事前に収録したものを公開するなど今できることを自分たちで探し、限られた時間を有意義に過ごすことの楽しさを学びました。皆が一つになれば必ず「不可能を可能に変えることができる。」そう私は学びました。皆で意見を出し合って、深く充実した内容にできるよう一致団結して取り組んでいきましょう。

本校の授業は学びを経験に変えてくれます。例えば理科。年間40回以上の実験を行います。1年生では理科室を飛び出して、校舎の周りにある草木の観察、自然環境について学習します。理科室で教科書を見ているだけでは知り得ない情報に溢れていて、実際に目で見て観察することでより深い学びに変わると実感できるのです。また国語の授業では毎回授業の初めにスピーチがあり、1年に2回ほどクラスの前で自分の気持ちや考えたことを話します。最初私は自分の心の内を文章にすることが苦手でした。ですが話す回数を重ね、クラスメイトの意見を沢山聞いて次第に自分の気持ちを話すことが好きになりました。

た。「心と向き合うこと」で自分の新たな一面を知り、理解が深まるのだと感じましたこれからの三年間、「自分の学びの形」を探り、積み重ねていきましょう。

皆さんは今日学校に来て誰かクラスメイトとお話はできましたか。緊張してそれどころではなかった人も沢山いると思います。是非お隣の人と顔を見合わせてみてください。少し緊張がほぐれましたか。さりげない会釈や挨拶でもそれは友人の輪を広げるための大きな一歩です。私にとって友人は自分の意識を高めてくれる欠かせない存在です。私は一度、今自分は何をすべきなのか分からなくなってしまった時期がありました。そんな時部活や委員会などそれぞれの場所で輝いているクラスメイトを見て、自分も頑張ろう、と心奮い立たせることができました。

この学校では個性を大きく伸ばして一人一人がそれぞれの場で活躍することができま
す。尊敬する仲間や上級生、支えてくださる先生方に囲まれて自分を磨きあげることが
できるのです。これから始まる中学校生活をぜひ自分自身の色で染めあげてください皆さん
が一日も早く本校の中学生として充実した学校生活を送れることを心から応援していま
す。

2021年4月8日

生徒代表